

<平成25年5月>

三鷹市議会議員 渥美 典尚

あつみのりひさNEWS



三鷹市議会議員
あつみのりひさ
渥美典尚



連絡先：〒181-0004 三鷹市新川4-24-7 あつみのりひさ と歩む会

電話：0422-48-6338 FAX：0422-48-6338

HP「あつみのりひさ」と検索！ atsuminorihisa@gmail.com

2月27日から3月28日まで平成25年第1回定例会(3月議会)が開催されました。

今回の議会での大きな議案として平成25年度の予算が提案され審議されました。

詳細は、広報みたか、みたか議会だより、市議会ホームページなどをご覧ください。

◆.....◆

平成25年度三鷹市予算について

3月議会において、平成25年度の三鷹市予算が決定しました。以下に市政方針・予算概要からの抜粋を掲載いたします。

◆平成25年度一般会計の予算規模は647億8,912万5千円で、前年度と比較して21億3,293万円、3.2%の減となりました。

本年度は、「新川防災公園・多機能複合施設(仮称)」の用地取得費が減となることや、公会堂の整備が終了したことなどから、都市再生に係る経費が大幅に減少しています。また、平成24年12月に環境センターのごみ焼却炉を停止したことなどから、前年度と比較して予算規模が縮小することとなりました。一方、厳しい社会経済状況を反映して、社会保障関連経費は引き続き増加傾向を示しています。

◆特別会計については、全体の予算規模は367億1,197万1千円で、前年度と比較して11億9,847万9千円、3.4%の増となりました。本年度は、すべての特別会計予算が前年度と比較して増となっていますが、特に、医療費や保険給付費の増などを反映して、

国民健康保険事業特別会計と介護保険事業特別会計が大きな伸びを示しています。

◆市税収入は338億1,242万8千円で、前年度と比較すると1億2,726万7千円、0.4%の増となっています。税目別にみると、個人市民税は、納税義務者や給与所得の減少などの影響で、前年度比2億3,355万円、1.5%の減収になるものと見込んでいます。

一方、法人市民税は一部法人の業績回復などにより、固定資産税は家屋の新增築の影響などにより、また、市たばこ税は東京都からの税源移譲により、いずれも前年度と比較して増になるものと見込んでいます。

しかし、リーマンショックなどの影響で大幅な減収が見込まれた平成22年度予算以降、ほぼ横ばいの水準で推移しており、顕著な回復には至っていません。

◆平成25年度の一般会計における市債の発行予定額は43億2,450万円で、前年度と比較すると21億4,870万円、33.2%の減となっています。また、特別会計においては、6億9,450万円の下水道事業債と、2,800万円の介護サービス事業債の発行を予定しています。本年度は、引き続き、「新川防災公園・多機能複合施設(仮称)」整備事業の財源とするほか、学童保育所整備事業、駐輪場整備事業、南部図書館(仮称)整備事業などの財源として、市債を活用することとしています。

◆平成 25 年度三鷹市予算主な項目一覧◆

人口約 18 万人 一般会計予算約 647 億円

歳出の主な項目	円
民生費（福祉、生活保護等）	303 億 1 千万
土木費（道路、再開発等）	55 億 9 千万
教育費（学校関連、図書館等）	72 億 8 千万
総務費（役所運営、安全安心）	96 億 6 千万
衛生費（ゴミ処理・防疫等）	39 億 4 千万
消防費（消防負担金・防災）	22 億 5 千万
公債費（市債の返済）	43 億 8 千万

歳入の主な項目	円
市税（市民税、固定資産税等）	338 億 1 千万
交付金（国・都。使途指定なし）	26 億 9 千万
国庫支出金（使途限定）	92 億 9 千万
都支出金（使途限定）	69 億 5 千万
繰入金（貯金の取り崩し）	34 億 7 千万
市債（建設費等の借入れ）	43 億 2 千万
使用料等（手数料、保育料等）	9 億 7 千万

◆平成 25 年第 1 回定例会にて

市政に関する一般質問をしました。

◆三鷹市議会 3 月議会にて、市政に関する一般質問を行いました。これで渥美典尚の一般質問回数は連続計 24 回となりました

これからの三鷹のスポーツ振興について

三鷹市はかつてよりスポーツ振興にも力を入れてきました。様々なスポーツで競技団体が設置され、児童、生徒はもちろん、大人も楽しむ多種のスポーツを支援し、生涯学習の一環としても機能しています。

さて、本年はスポーツ祭東京が開催されます。また本年秋には 2020 年夏季オリンピックの開催地として東京が決まる可能性があります。市内施設においては総合スポーツセンター（仮称）が着工されることになっており本年

を境に三鷹を取り巻くスポーツ環境の変化があると考えます。それらの変化を踏まえ、市における今後のスポーツ振興についてのあらたなる計画が必要になると考えました。

国体ではサッカー、ソフトボール、アーチェリー競技が三鷹市内で開催されます。国内最高峰の試合の会場となるので、それら試合運営のノウハウも市としては蓄積がされます。同時に、これら国内トップの競技団体との関わりも作ることができると考えます。国体を機会にこれら競技団体とより良い関係を築き、三鷹市のスポーツ振興に役立てるよう提言いたしました。

また総合スポーツセンター（仮称）では各種大会やプロの試合の誘致を積極的に行い、三鷹の子どもたちに観戦する楽しみや夢を与えることができるよう提案しました。

サッカー Jリーグ・FC 東京や、バスケットボール b j リーグ・東京サンレーヴスとの連携協力のさらなる推進を行い、三鷹におけるスポーツ行政と振興に役立てるようにも提言させていただきました。

子どもから大人まで、Do するスポーツ、Watch するスポーツの双方を、高いレベルで三鷹で楽しめるようになれば素晴らしいと思っています。



あつみのりひさ NEWS のバックナンバーは
ホームページに掲載しております。

手作り・簡易印刷の活動報告です。
印刷の品質はご容赦ください。